

## 令和6年度第2回八代警察署協議会の開催

### 会議の状況

令和6年9月11日(水)、八代警察署において本年度第2回目となる八代警察署協議会を開催しました。



### 質疑応答 (一部抜粋)

地元テレビ局で放映された番組「県警の交通情報板に使用する標語作成の模様」を視聴しました。



### 問

詐欺の被害者は高齢者が多い印象であるが、被害防止のための取組を教えてください。

### 答

「電話で『お金』詐欺」やSNS型投資・ロマンス詐欺は、被害者に占める高齢者の割合が高い状況にあります。

高齢者の方への被害防止の取組として、老人会や民生委員の会合に出向いて被害防止講話を行ったり、八代地区防犯協会と連携した各種イベントやキャンペーンを行っています。

また、詐欺被害防止には、防犯機能の付いた電話機を使用することが効果的であることから、県警では、本年7月16日から来年3月10日まで、県内にお住まいの方が、県内の家電販売店等で対象製品を購入した場合に、最大5,000円のギフトカードをプレゼントする「防犯電話機購入支援キャンペーン」を実施しています。

### 問

山形県警の20代の警察官が、大雨の中に救助に向かい、パトカーごと流され命を落とすという残念で痛ましい事故が発生したが、台風、豪雨などの災害時に出動する際にはどのようなことに気をつけていますか？

### 答

地震による津波や大雨による二次被害を防止するために、平素から、冠水ポイントや道路形状の実態を把握したうえで、ライフジャケットなどの着用、勤務員間の連携、行政機関との情報共有や連携を行うとともに、現場画像の配信等装備資機材を有効に活用するなど、警察官自身の安全にも配慮した活動を行っています。



署の花壇に咲いた大きなひまわりは、委員の皆様を始め、通行される方の目にも留まり、「楽しませてもらいました。」などと温かいお言葉をいただきました。引き続き、交通事故防止・被害者支援活動を推進していきます。

